

より早く、よりの確に内容をとらえるために、Question と Keyword による Index をご利用ください。それぞれ各論文の要点を示す質問とキーワードで構成されています。

Question

Q1	植込み型除細動器 (ICD) は高価であるが、ICD 植込みの費用対効果はどうであろうか？	730
Q2	非弁膜症性心房細動 (NVAf) の頻度はどのくらいか？年齢や危険因子との関係はあるのだろうか？	730
Q3	ワルファリンによる抗凝固療法は、医療費を減少させるか？増加させるか？	730
Q4	有害な期外収縮と無害な期外収縮の見分け方は？	734
Q5	電気生理学的検査を考慮する適応は何か？	739
Q6	抗不整脈薬を開始するにあたり留意することは？	744
Q7	心室期外収縮の治療はどうするのか？	750
Q8	心室期外収縮の原疾患をどのように判定するのか？	750
Q9	上室性頻拍に対しての ATP の使用法は？	754
Q10	ワルファリンの至適コントロールは？	760
Q11	ローリスク症例に対するアスピリンの適応は？	760
Q12	QT が延長した心電図を見た際に注意することは？	764
Q13	最近、「特発性心室細動」という疾患が注目されていると聞いたが、何か特徴的な心電図所見はあるのか？	768
Q14	ペースメーカー・植込み型除細動器 (ICD) 患者の日常生活における留意点とは？	772

Keyword

ACLS	754	アデノシン	754	心臓の診断法	750
ATP	754	異型 Brugada 症候群	768	心房細動	734
CHADS2 スコア	760	遺伝子解析	768	増分費用	730
cost per life-year saved (CLYS)	730	遺伝子型	764	電気生理学的検査	739
EMI	772	陰性変力作用	744	電磁波障害 (EMI)	772
Framingham 研究	730	植込み型除細動器 (ICD)	772	特発性心室細動	768
ICD	730・772	カテーテル・アブレーション	739	脳梗塞	760
J 波	768	期外収縮	750	非専門医	750
NVAf	730	後天性 QT 延長症候群	764	非弁膜性心房細動	760
Osborn 波	768	基礎心疾患	750	費用対効果	730
QALY	730	抗血栓療法	760	頻度	730
QT 延長	744	高齢者の心房期外収縮	734	ペースメーカー	772
β ブロッカー	764	催不整脈作用	744	リエントリ	739
アスピリン	760	心室期外収縮	750	ワルファリン	730・760